

# 使用様式集

## 市様式

- 様式 1 要員配置報告書
- 様式 2 災害被害調査票
- 様式 3 災害被害田畑・道路等調査票
- 様式 4 世帯構成員別被害状況調（県様式 4 兼用）
- 様式 5 被害状況等報告・災害対策本部の設置状況（県 1 兼用）
- 様式 6 避難者名簿（カード）
- 様式 7 避難者収容者名簿
- 様式 8 避難者収容台帳
- 様式 9 災害救助用米穀の緊急引渡要請書
- 様式 10 政府所有物品引取報告書
- 様式 11 食糧供給計画書
- 様式 12 物資供給計画書
- 様式 13 物資等配布組編成表
- 様式 14 自衛隊災害派遣要請書
- 様式 15 自衛隊撤収要請書
- 様式 16 罹災証明書
- 様式 17 罹災届出証明書
- 様式 18 義援金品領収書の書式

## 県様式

- 様式 1 被害状況等報告・災害対策本部の設置状況（市様式 5 兼用）
- 様式 2 被害状況報告・補助資料
- 様式 3 被害状況調
- 様式 4 世帯構成員別被害状況調（市様式 4 兼用）
- 様式 5 災害被災者台帳
- 様式 6 避難所設置及び収容状況
- 様式 7 炊き出し給与状況
- 様式 8 物資の給与状況
- 様式 9 被災者救出状況記録簿
- 様式 10 輸送記録簿

## 国様式

- 災害による被害状況調  
（地方自治法等の規定に基づく地方公共団体の報告に関する総理府令）

## 災害救助法様式

- 様式 1 救助実施記録日計票
- 様式 2 救助の種目別物資受払状況
- 様式 3 避難所設置及び収容状況
- 様式 4 応急仮設住宅台帳
- 様式 5 炊き出し給与状況
- 様式 6 飲料水の供給簿
- 様式 7 物資の給与状況
- 様式 8 救護班活動状況
- 様式 9 病院診療所医療実施状況
- 様式 10 助産台帳
- 様式 11 被災者救出状況記録簿
- 様式 12 住宅応急修理記録簿
- 様式 13 学用品の給与状況
- 様式 14 埋葬台帳
- 様式 15 遺体処理台帳
- 様式 16 障害物除去の状況
- 様式 17 輸送記録簿

## その他様式

- 緊急通行車両等の事前届出制度のフローチャート



市様式



# 要員配置報告書

下記のとおり、要員を配置したので報告します。

月 日 時 現在 ( 部 部長 ・ 班長 )

配備体制			所属課	職名	氏名	配置日時
第1号	第2号	第3号				

- (注) 1 この名簿は各班長が作成し、各部員に周知させるとともに、各部長及び各班長がそれぞれ保有すること。  
2 1部を総括部本部班へ提出すること。

## 被災者台帳

NO.

災害名		調査日		調査員	氏名			所属	課	
世帯主氏名	住所		世帯人数	区分	床上	床下	備考(店名・アパート名)			
	TEL		人	住居 非住 店舗	cm	cm				
	TEL		人	住居 非住 店舗	cm	cm				
	TEL		人	住居 非住 店舗	cm	cm				
	TEL		人	住居 非住 店舗	cm	cm				
	TEL		人	住居 非住 店舗	cm	cm				
	TEL		人	住居 非住 店舗	cm	cm				
	TEL		人	住居 非住 店舗	cm	cm				
	TEL		人	住居 非住 店舗	cm	cm				
	TEL		人	住居 非住 店舗	cm	cm				
	TEL		人	住居 非住 店舗	cm	cm				

※ 負傷の程度、消毒の必要、し尿収集等については備考欄に記載すること。

## 災害被害田畑・道路等調査票

NO.

災害名		調査日	月 日 時	調 査 員	
被災地	道路…… ( 市 ・ 県 ・ 国道 ) 号線				
所有者	住所				
	氏名		Tel		
被害区分	被害状況		被害概算	復旧概算期間	
田	流出・埋没 ( m <sup>2</sup> )		千円	日間	
	冠水 ( m <sup>2</sup> )		千円	日間	
畑	流出・埋没 ( m <sup>2</sup> )		千円	日間	
	冠水 ( m <sup>2</sup> )		千円	日間	
道路	決壊 (通行可・通行不可)		千円	日間	
	冠水 (通行可・通行不可)		千円	日間	
橋梁	流出		千円	日間	
	破損 (通行可・通行不可)		千円	日間	
崖くずれ			千円	日間	
その他	河川・港湾・水道施設・清掃施設 鉄道・船舶・電話・電気・商工等 ( )				

※ 該当項目欄に詳細に記載すること。



# 被害状況等報告

市町用

## 災害対策本部の設置状況 ( 月 日 午前 午後 時現在)

報告年月日	年 月 日					
報告者職氏名			市町名			
災害対策本部の名称		災害対策本部	設置日時	年 月 日 午前 午後 時		
			廃止日時	年 月 日 午前 午後 時		
水防本部の名称		水防本部	設置日時	年 月 日 午前 午後 時		
			廃止日時	年 月 日 午前 午後 時		
災害対策基本法に基づく対策本部の有無	有 ・ 無		消防職員	出勤延人員	年 月 日 人時	
災害救助法の適用状況	適用市町名			出勤機関	年 月 日 ~ 年 月 日	
	適用年月日		消防団員	出勤延人員	人	
	年 月 日 午前 午後 時 分			出勤機関	年 月 日 ~ 年 月 日	
			出勤目的			
避難の勧告・指示のあった市町名(地区名)			避難の勧告・指示の状況	勧告・自主避難の別	勧告 ・ 自主	
				勧告指示	日時	年 月 日 午前 午後 時
					理由	年 月 日 時
災害の原因			避難者	世帯数	世帯	
				人員	人	
				避難場所		
災害発生日時	年 月 日 午前 午後 時		住所			
			氏名			
災害発生場所又は被害が予想される場所			解除日時	年 月 日 午前 午後 時		
			その他参考事項			

被害区分			被害	被害区分		被害	
人的被害	死者		人	その他	河川	箇所	
	行方不明		人		港湾	箇所	
	負傷者	重傷	人		砂防	箇所	
		軽傷	人		水道	箇所	
住家被害	全壊 (全焼)		棟		清掃施設	箇所	
			世帯		がけくずれ	箇所	
			人		鉄道不通	箇所	
	半壊 (半焼)		棟		被害船舶	隻	
			世帯		電話	回線	
			人		電気	戸	
	一部破損		棟		ガス	戸	
			世帯		ブロック塀等	箇所	
			人	その他	箇所		
	床上浸水		棟	り災世帯数	世帯		
			世帯	り災者数	人		
			人	火災発生	建物	件	
棟	危険物	件					
世帯	その他	件					
床下浸水		棟	公共文教施設	千円			
		世帯	農林水産業施設	千円			
		人	公共土木施設	千円			
非住家	公共建物	棟	その他公共施設	千円			
	その他	棟	小計	千円			
その他	田	流出・埋没	ha	その他	公共施設被害市町数	団体	
		冠水	ha		農業被害	千円	
	畑	流出・埋没	ha		林業被害	千円	
		冠水	ha		畜産被害	千円	
	文教施設		箇所		水産被害	千円	
	病院		箇所		商工被害	千円	
	道	決壊	箇所		その他	千円	
		冠水	箇所		被害総額	千円	
	橋梁	流出	箇所				
		破損	箇所				

「火災発生」の欄には、災害に起因して発生した火災のみを記入すること。

# 市町用 被害状況報告

[速報及び中間報告]

( 月 日 午前午後 時現在)

市 町 名			
報告年月日		年 月 日	
報告者氏名		課	
災対本部	設置	月 日 午前午後 時	
	廃止	月 日 午前午後 時	
避難 の 状 況	勧告・自主避難の別		勧告・自主
	世帯数		
	人員		
	避難場所		
避難勧告・指示を発した地区名			
避難勧告・指示を発令した時刻		年 月 午前午後 時	
避難勧告・指示を解除した時刻		年 月 午前午後 時	

※被害の内特に大きなもの (文教施設、病院、福祉施設の損壊)	
-----------------------------------	--

被害区分		単位	被害状況	
人的被害	死者	人		
	行方不明者	人		
	負傷者	重症	人	
		軽傷	人	
住家被害	全壊	棟		
		世帯		
	半壊	棟		
		世帯		
	一部破損	棟		
		世帯		
	床上浸水	棟		
		世帯		
	床下浸水	棟		
		世帯		
非住家	公共建物	棟		
	その他	棟		
その他	崖くずれ	箇所		
	道路	箇所		
	橋りょう	箇所		
	河川	箇所		
	鉄道不通	箇所		
	水道	戸		

別添補助資料で被害の規模等の状況を報告すること。



避難者名簿(カード)	避難所名				入所時間			退所時間		受付番号
*世帯ごとに、太枠の中を記入してください					月 日 :			月 日 :		No.
現在避難所にいる家族の住所及び氏名	住所							Tel ( ) -		(自治会名)
フリガナ 代表者	性別	年齢等			治療の必要	介護	アレルギー	避難所生活 困難者	備考	
	男・女	才	高校生	小学生未満	有・無	要・不要	有・無	有・無	ペット同伴の有無	有・無
			中学生	3歳未満					ケガの状況、持病、介護の内容、粉ミルク・アレルギー対応粉ミルク・離乳食・オムツの要否等に関する必要事項を記入して下さい。	
			小学生	9ヶ月以下						
									自宅及び自宅付近の被害(早期の災害対策資料に使用しますので、わかる範囲で記入して下さい。)	
避難所以外にいる家族の氏名	連絡先・備考									
フリガナ										
フリガナ										
フリガナ										
フリガナ										
	避難者カードに記載した情報を、災害対応(親族からの問い合わせや救急搬送時の情報提供などの各種支援等)に使用することについて、同意します。									
	※同意の場合レを記入 <input type="checkbox"/>									

◆避難所生活困難者とは、要介護認定を受けている方など、避難所での生活に介助を必要とする方となります。



## 避難者収容台帳（高砂市）

避難所名

日 時	収容人員	物 品 使 用 状 況		責 任 者 名	世 話 従 事 職 員 名	備 考
		物 品 名	数 量			
月 日	男 名					
時 分	女 名					
月 日	男 名					
時 分	女 名					
月 日	男 名					
時 分	女 名					

(注) 1 「収容人員」欄は、当日の最高収容人員数を記入し、収容人員の増減経過は備考欄に記入すること。

2 物品使用状況は、開設期間中に使用した物品名、使用数量を記入すること。

3 災害協力委員、日赤奉仕団、子供等の状況、他市の住民の収容状況等は、備考欄に記入すること。

(市様式9)

災害救助用米穀の緊急引渡要請書	
年 月 日	
神戸食糧事務所〇〇支所長 殿	
又は（政府指定倉庫責任者）	
高砂市長 ○ ○ ○ ○ 印	
「災害救助法が発動された場合における災害救助用米穀の緊急引渡しに関する協定書」に基づき、下記政府所有物品の緊急引渡方を要請します。	
記	
種 類	水稻うるち精米
数 量	kg

(注) この様式はB5縦

(市様式10)

政府所有物品引取報告書	
年 月 日	
兵庫県知事 殿	
高砂市長 ○ ○ ○ ○ 印	
下記政府所有物品を災害救助用米穀として引取りましたから報告します。	
記	
種 類	水稻うるち精米
数 量	kg

(注) この様式はA4縦とし、「災害救助用米穀引渡書」を添付のこと。

## 食糧供給計画書

NO.

区 分	供 給 場 所		供 給 人 員	
月 日 (朝・昼・夕) 食用			男 人	
供 給 食 糧			女 人	
品 目	数 量	備 考	計 人	
			(幼児 )	
			担 当 者	
			本 部 班 長	
			調 達 配 送 班 長	
			援 護 班 長	
			受 領 責 任 者	
[備考]				

(注) 調達配送班長は、供給場所の状況、配送に要した人員・車両・経路等を備考欄に記載し、供給完了後、災害対策本部に提出すること。

# 物資供給計画書

NO.

供給場所		供給物品				
		品名・数量	品名・数量	品名・数量	品名・数量	
1	TEL					
2	TEL					
3	TEL					
4	TEL					
5	TEL					
6	TEL					
7	TEL					
8	TEL					
9	TEL					
10	TEL					
担当者		備考				
本部班長						
調達配送班長						
援護班長						
調査班長						
受領者						

# 物資等配布組編成表

(市様式 13)

救助部長		調達配送班長	編 成 期 日				備 考
			年	月	日	時 分	
組番号	組責任者氏名	従事職員 氏 名	出発・到着時間		配送場所	物資供 給計画 書番号	食糧供 給計画 書番号
			月 日	時 分			

- (注) 1 1 配給所には3名程度（実情に応じ人員は増減）の組を編成し、配給所ごとに担当組及び責任者を編成すること。
- 2 物資配布組編成表は、担当組ごとに作成し救助部長の決裁後、総括部本部班へ提出すること。

	高災対第	号		
	年	月	日	
兵庫県知事 ○○○ 殿				
	高砂市長 ○ ○ ○ ○	回		
自衛隊災害派遣について（要請） 標記のことについて、下記のとおり要請いたします。				
記				
1	災害の状況及び派遣を要請する理由			
2	派遣を必要とする期間			
	年	月	日	時から
	年	月	日	時まで
3	希望する派遣区域及び活動内容			
	(1) 区 域			
	(2) 活動内容			
4	要請責任者の職氏名			
	高砂市長 ○ ○ ○ ○			
5	災害派遣時における特殊携行装備又は作業種類			
	(1) 特殊携行装備			
	(2) 作 業 種 類			
6	派遣地への最適経路			
7	連絡場所及び現場責任者の氏名並びに標識又は誘導地点とその標示			
	(1) 連絡場所			
	(2) 現場責任者			
	(3) その他			

	高災対第	号			
	年	月	日		
兵庫県知事 ○○○ 殿					
	高砂市長 ○ ○ ○ ○	回			
自衛隊の撤収について（要請）					
年 月 日付高災対第 号をもって要請しました派遣部隊については、迅速・適切な活動により目的を達することができましたので、下記のとおり撤収を要請いたします。					
記					
1	派遣地				
2	撤収希望日時				
	年	月	日	時	分
3	派遣部隊人員等				
	人員	約	名		
4	その他必要な事項				

# 罹災証明書

世帯主住所			
世帯主氏名			
世帯構成員	氏名	続柄	年齢
		世帯主	

罹災原因	令和 年 月 日の による
------	---------------

被災住家 <sup>※</sup> の所在地	
住家 <sup>※</sup> の被害の程度	<input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 大規模半壊 <input type="checkbox"/> 中規模半壊 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 準半壊 <input type="checkbox"/> 準半壊に至らない (一部損壊)
被害状況	

※住家とは、現実に居住(世帯が生活の本拠として日常的に使用していることをいう。)のために使用している建物のこと。(被災者生活再建支援金や災害救助法による住宅の応急修理等の対象となる住家)

住家以外の被害	
---------	--

上記のとおり、相違ないことを証明します。

高災発第 号

令和 年 月 日

高砂市長 都倉 達殊

## 罹災届出証明書

罹災日時	年 月 日	
罹災場所		
所有者		
届出(被害) の内容		
本証明書を必要とする理由		
申請者	住 所	
	所有者との関係	
	氏 名	

第 号

上記のとおり、罹災の届出があったことを証明する。

年 月 日

高砂市長

義 援 金 品 領 収 書 の 書 式

義 援 金 品 領 収 書

No.

金 額      ¥


以上のとおり受領いたしました。  
ご好意に厚くお礼申し上げます。

年   月   日

様

高砂市災害対策本部長

高砂市長

印



県様式



## 被害状況報告・補助資料 (高砂市)

月 日 午前・午後 時現在

被害の種別内容		地区名(河川・路線名)	被害の規模、概要	応急対策の実施状況	備考
人的被害	行方不明	(住所・氏名) 〇〇町1丁目1-1 高砂太郎(男 〇歳)	裏山が幅〇mにわたり崩れおち、〇〇方が埋没し家族4人中、1名が生き埋め。	消防団員、地元住民〇〇人で救出作業中	生年月日 〇年〇月〇日
	軽傷	〇〇町1丁目2-2 高砂花子(女 〇歳)	屋根瓦落下により右足を打撲		
住家被害	床上浸水5棟 床下浸水20棟	〇〇町1丁目一帯	〇〇川が氾濫し、〇〇地区一帯に流れ込んだもの	消防団員〇〇人が〇〇川の土のう積み作業中	
	床下浸水15棟	〇〇町4丁目一帯	排水溝からあふれ民家に進入したもの。		
	半壊 2棟	〇町〇〇	裏山が幅〇m、高さ〇mにわたり崩れおち土砂が流入したもの。	家族が土砂を取り除き中	
その他の被害 (主なもの)	がけ崩れ	〇〇町〇〇 (県道〇〇線)	昨夜来の雨により幅〇m高さ〇mにわたって傾斜が崩れ、通行止めとなっている。	〇〇土木事務所がブルドーザーで土砂を取り除き中 民家に影響なし。	本日夕方ごろ開通の見込み
	道路決壊	〇〇町〇〇 (市道〇〇線)	昨夜来の雨により〇〇mにわたり路肩が崩れたもの。	片側通行中	
	河川決壊	〇〇町〇〇 (市管理〇〇川)	増水により堤防が〇〇mにわたりえぐり取られている。	消防団員〇〇名で土のう積み、木流し等の水防作業中	
	ため池・漏水	〇〇町〇〇 (通称〇〇池)	増水により堤防下部より漏水決壊のおそれがある	消防職員、市土木班職員が警戒中、付近民家〇戸に避難を呼びかけている	
	停電	〇〇町〇〇	約50戸が停電中	関西電力〇〇営業所により復旧作業中	復旧は明日になる見込み。
	水道	〇〇町〇〇	水道管が〇〇橋の流出により破損約30戸が断水。	水道事業所の給水車により給水中	復旧には相当期間を要する
	鉄道不通	JR〇〇線 〇〇駅～〇〇駅間	〇〇地区で浸水のため不通	バスで振り替え輸送中	開通見込み不明
橋梁流出	〇〇町〇〇(〇〇橋) (市道〇〇線)	増水により流出	ロープ、バリケードで通行止、上流で迂回路があり支障は少ない。		

# 被害状況調

年 月 日 時 分 現在 中間 (決定) 報告 高 砂 市

人的被害	死者			
	行方不明			
	負傷	重症		
		軽症		
		小計		
計				
住家被害	棟数	全壊、全焼及び流出		
		半壊及び半焼		
		一部破損		
		床上浸水		
		床下浸水		
世帯数及び人員	全壊、全焼及び流失	世帯		
		人員		
	半壊及び半焼	世帯		
		人員		
	一部破損	世帯		
		人員		
	床上浸水	世帯		
		人員		
	床下浸水	世帯		
		人員		
	災害発生日			

備考 用紙の大きさは、B5とする。

地区名

# 災害被災者台帳

高砂市

住 所					
世帯構成員	氏 名	世帯主に対する続柄	年 齢	職 業	備 考
		(世帯主)			
被害の状況					
救助事項					
備考					

- (注) 1 被害の状況欄には、人・住家の被害について記入すること。なお、人の被害については、被害を受けた日時、場所についても記入すること。  
 2 救助事項欄には、市が実施した救助の種類及び程度を記入すること。  
 3 用紙の大きさは、B5とする。



### 炊き出し給与状況

市名 高砂市

炊き出し 場の名称	月 日			月 日			月 日			3日間小計			4日以降計			合計	実支 出額	備 考
	朝	昼	夕	朝	昼	夕	朝	昼	夕	朝	昼	夕	朝	昼	夕			
																	円	
計																		

### 物資の給与状況

市名 高砂市

住家被害 程度区分	世帯主 氏 名	基礎となっ た世帯構成 員	給 与 月 日	物資給与の品名						実支出額	備 考
				布団	毛布	作業衣		なべ			
		人	月 日							円	
計	全壊	世帯									
	半壊	世帯									

災害救助物資として上記のとおり給与したことに相違ありません。

年 月 日

給与責任者  
氏 名

印



国様式



(一) 災害による被害状況調

1. 公共又は効用施設の被害

(イ) 教育関係公共施設

被害区分 施設名	全 壊			半 壊			大 破			中 破 以 下			校 (士) 以 下			合 計		
	施設数	m <sup>2</sup>	被害金額	施設数	m <sup>2</sup>	被害金額	施設数	m <sup>2</sup>	被害金額	施設数	m <sup>2</sup>	被害金額	施設数	m <sup>2</sup>	被害金額	施設数	m <sup>2</sup>	被害金額
小学校																		
中学校																		
高等学校																		
その他																		
計																		

備考 1. 全壊、半壊、大破等の被害区分及び被害額等は、昭和27年8月30日付文部省管理局長通知分施設第317号によること。

2. 「施設名」欄の「その他」とは、大学、盲ろう学校、幼稚園、図書館、博物館、公民館、公会堂等であること。

(ロ) 土木、農林水産関係公共施設

(単位千円)

区分 施設名	前 回 ま だ の 報 告 分						今 回 の 報 告 分		年 間 の 合 計	
	自 月 日 の災害 至 月 日		自 月 日 の災害 至 月 日		自 月 日 の災害 至 月 日		自 月 日 の災害 至 月 日			
	箇所数	被害金額	箇所数	被害金額	箇所数	被害金額	箇所数	被害金額	箇所数	被害金額
土木施設										
河 川										
河 岸										
砂 防 設 備										
道 路										
橋 梁										
林地荒廃防止施設										
港 湾										
漁 港										
計										
農林水産施設										
農 地										
農業用施設										
林業用施設										
林地荒廃防止施設										
林 道										
漁業施設										
山地治山施設										
計										
合 計										

備考 1. 本表中、土木施設及び農林水産施設とは、それぞれ公共土木施設災害復旧事業費国庫補助負担法及び農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律に基づく各種施設であること。

(ハ)

(単位千円)

施設名	建 物			土 地		その他	被害金額 合 計
	施設数	m <sup>2</sup>	被害金額	m <sup>2</sup>	被害金額	被害金額	
庁舎及びこれに類する施設							
社会及び労働施設							
保健衛生施設							
その他施設							
合 計							

備 考 1. 施設名称には施設の具体的な名称を記載すること。

## 2. 公営企業（これに類する事業を含む。）

(単位千円)

施設名	区分	被害金額	摘要
(イ)水道事業			
(ロ)軌道又は地方鉄道事業			
(ハ)自動車運送事業			
(ニ)電気事業			
(ホ)ガス事業			
(ヘ)病院事業			
(ト)収益事業			
(フ)何 々			

備 考 1. 摘要欄には被害の状況を記載すること。

## 4. 災害の状況

災害の種別名称		
発 生 日 時		
発生場所（区 域）		
発 生 原 因	日 雨 量	
	連 続 雨 量	
	風 速	
	潮 位	
	波 高	
	台風中心示度	

備 考 1. 本表は別表1. 2. 3. の被害の原因となった災害について調整すること。

## 3. 一般被害S

罹 災 者 総 数			人	農 業 被 害	田	流 出 埋 没	～ ターム
人 的 被 害	死 者		人		農 業 被 害	田	冠 水
	行 方 不 明		人	畑			流 出 埋 没
	負 傷	重 症	人			冠 水	～ ターム
		軽 傷	人			合 計	千円
	合 計		人	農 産 物 の 被 害 金 額		千円	
住 家 の 被 害	全壊 (焼)	戸 数	戸	林 業 被 害	木炭施設	炭 釜	基
		人 員	人			木炭倉庫	基
	流出	戸 数	戸		一 般 林 業	作 業 道	m
		人 員	人			製 材 所	棟
	半壊 (焼)	戸 数	戸			苗 畑	m <sup>2</sup>
		人 員	人			土 場	箇所
	浸 水	床 上	戸 数	戸	林 産 物 被 害 金 額	千円	
			人 員	人	水 産 施 設	隻	
		床 下	戸 数	戸	船 舶 ( 含 漁 船 )	千円	
			人 員	人	漁 具	箇所	
合 計	戸 数	戸	そ の 他 の 施 設	千円			
	人 員	人	水 産 物 被 害 金 額	千円			
非 住 家 の 被 害			戸	そ の 他 の 被 害	交通、鉱、工業、その他諸業の施設		
					生 産 品 被 害 金 額	千円	

備 考 1. 本表は、別表1. 2. の施設の被害調に添付すべきものであること。

# 災害救助法様式



# 救助実施記録日計票

救助の種類	避	炊	水	救出
	修理	学	死捜	死処
	障			

市町村

責任者 班 名  
氏 名

印

No. \_\_\_\_\_ ( 年 月 日 時 分)

(担当者 氏 名

印)

員数 (世帯)	
品目 (数量・金額)	
受入先	
支払先	
場所	
方法	
記事	

## 救出実施記録日計票記入要領

- (1) 各救助の種類ごとに一葉作成する。
- (2) 記録表欄外のメンバー欄には記録票作成ごとに連番号を附するものとし、前回分を訂正する場合には、No. 11 (No. 5 訂正のように記載のうえ前回分No. 5 の記録票には朱で×印を附し (No. 11 に訂正済) とし、棄却することなくそのままナンバー順に綴っておく。  
なお救助の実施種類が多い場合には、救助の種類ごとに連番号を附しナンバー順に綴ってよい。
- (3) 記録票欄外の救助の種類別欄の該当の救助名を○でかこみ、欄内該当欄に必要な最小限度の事項を記入する。
- (4) 機械器具等を無償で借り上げた場合についても記録票を作成する。
- (5) 被服寝具その他生活必需品の給与等で、都道府県調達分と市町村調達分の双方があるときは、それぞれ別個に記録表を作成する。

## 救 助 の 種 目 別 物 資 受 払 状 況

市町村名 \_\_\_\_\_

救助の種目別	年 月 日	品 名	単位	受入先又は支払先	購入単価	受 高		払 高		残 高		備 考
						数量	金額	数量	金額	数量	金額	
	年 月 日											
	年 月 日											
	年 月 日											
	年 月 日											
	年 月 日											
	年 月 日											
	年 月 日											
	年 月 日											
	年 月 日											
	年 月 日											
	年 月 日											
	年 月 日											
	年 月 日											
	年 月 日											
	年 月 日											
	年 月 日											
	年 月 日											
	年 月 日											
	年 月 日											
	年 月 日											

(注) 1 「救助の種目別」は欄は、次のように区分して記入すること。  
 ①避難所用、②炊き出しその他による食品給与用、③給水用  
 機械器具、燃料及び浄水用薬品・資材、④被服・寝具等、  
 ⑤医療品・衛生材料、⑥被災者救出用機械器具・燃料、  
 ⑦燃料及び消耗品

2 各救助種目別最終行に受高、払高、残高の合計を明らかにすること。  
 なお、物資等において、都道府県よりの受入分及び市町村調達分がある場  
 合には、それぞれの別に、受高、払高、残高の合計を明らかにすること。  
 3 救護班による場合には、救護班ごとに、救護業務従事期間中における品  
 目ごとに使用状況を記入すること

## 避難所設置及び収容状況

市町村名 \_\_\_\_\_

避難所の名称	種別	開設期間	実人員	延人員	物品使用状況			実支出額	備考
					品名	単価	数量		
		月 日～ 月 日				円		円	
		月 日～ 月 日							
		月 日～ 月 日							
		月 日～ 月 日							
		月 日～ 月 日							
		月 日～ 月 日							
		月 日～ 月 日							
		月 日～ 月 日							
		月 日～ 月 日							
		月 日～ 月 日							
		月 日～ 月 日							
		月 日～ 月 日							
		月 日～ 月 日							
小計	既存建物	箇所	人	人				円	
合計	屋外仮設	箇所							
	天幕	箇所							

(注) 1 「種別」欄は、既存建物、野外仮設、天幕の別に記載すること。  
 2 物品の使用状況は、開設期間中に使用した品名、単価、数量を記入すること。

3 他市町村の住民を収容したときは、その住所、氏名及び収容期間を「備考」欄に記入すること。  
 4 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線でけすこと。

## 応 急 仮 設 住 宅 台 帳

市町村名 \_\_\_\_\_

応急仮設住宅番号	世帯主氏名	家族人員	所在地	構造区分	面積	敷地区分	着工月日	竣工月日	入居月日	実支出額	備考
		人			㎡		月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
小計 合計	世帯		/	/	/	/	/	/	/	円	

(注) 1 「応急仮設住宅番号」欄は、応急仮設住宅に附した番号とし、設置場所を明らかにした簡単な図面を添付すること。  
 2 「家族人員」欄は、入居時における世帯主を含めて人員を記入すること。  
 3 「所在地」欄は、応急仮設住宅を建設したところの住所を記入すること。  
 4 「構造区分」欄は、木造住宅、プレハブ住宅、パイプ式住宅の別を記入すること。  
 5 「敷地区分」欄は、公私有別とし、有無償の別を明らかにすること。  
 6 「備考」欄には、入居時における経過を明らかにしておくこと。  
 7 「小計・合計」欄は、該当しないものは二重線で消すこと。

## 炊き出し給与状況

市町村名

炊き出し場の名称		月 日			月 日			月 日			月 日			支出金額	備 考
		朝	昼	夕	朝	昼	夕	朝	昼	夕	朝	昼	夕		
	内容													円	
	単価														
	数量														
	内容													円	
	単価														
	数量														
	内容													円	
	単価														
	数量														
	内容													円	
	単価														
	数量														
小計 合計	箇所													円	
	内容														
	単価														
		数量													

(注) 1 「備考」欄には、給食内容の詳細等を記入すること。

2 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

## 飲料水の供給簿

市町村名 \_\_\_\_\_

供給月日	対 象 人 員	給 水 用 機 械 器 具								支出金額	備 考
		名 称	借 上			修 繕			燃料費		
			数量	所有者住所・氏名	金額	修繕月日	修繕費	故障の概要			
月 日	人			円	月 日			円	円		
月 日					月 日						
月 日					月 日						
月 日					月 日						
月 日					月 日						
月 日					月 日						
月 日					月 日						
月 日					月 日						
月 日					月 日						
月 日					月 日						
月 日					月 日						
小計 合計	人			円		円		円	円		

(注) 1 給水機械器具は借上費の有無、無償の別を問わず作成するものとし、  
有償による場合のみ「金額」欄に額を記入すること。

2 「故障の概要」欄には、修理の原因及び主な修理箇所を記入すること。  
3 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

## 物資の給与状況

市町村名 \_\_\_\_\_

住家被害 程度区分	世帯主住所・氏名		基礎とな った世帯 構成人員	給与月日	給 与 物 資								支出金額	備 考	
					品名										
			人	月 日	数量										
				月 日	数量										
				月 日	数量										
				月 日	数量										
				月 日	数量										
				月 日	数量										
				月 日	数量										
				月 日	数量										
				月 日	数量										
				月 日	数量										
				月 日	数量										
小計	全壊（焼）・流失	世帯	/	/	数量									円	
	半壊（焼）	世帯	/	/	数量									円	
合計	床上浸水	世帯	/	/	数量									円	
	計	世帯	/	/	数量									円	

災害救助物資として上記のとおり給与したことに相違なし

年 月 日

給与責任者 氏名

印

- (注) 1 「住家被害程度区分」欄に、全壊（焼）、流失、半壊（焼）、床上浸水の別を記入すること。  
 2 「給与月日」欄に、その世帯に対して最後に給与された物資の給与月日を記入すること。  
 3 「給与物資」欄に、品名、単価、数量を記入すること。  
 4 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

## 救 護 班 活 動 状 況

救護班名： \_\_\_\_\_ 救護班 \_\_\_\_\_ 班長：医師 氏名 \_\_\_\_\_

月 日	市町村名	患者数	措置の概要	死 体 検案数	修繕費	備考
月 日		人		体	円	
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
計		人		体	円	

(注) 「備考」欄に班の編成、活動期間を記入すること。

## 病 院 診 療 所 医 療 実 施 状 況

市町村名 \_\_\_\_\_

診療機関名	患者氏名	患者住所	診療期間	傷病名	診療区分		診療報酬点数		金額	備考
					入院日数	通院日数	入院	通院		
			月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
			月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
			月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
			月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
			月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
			月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
			月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
			月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
			月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
			月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
			月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
			月 日～ 月 日		日	日	点	点	円	
小計 合計	機関 人				日	日	点	点	円	

(注) 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

## 助 産 台 帳

市町村名 \_\_\_\_\_

分娩者 住所・氏名	分娩 日時	助産機関名	分娩 期間	金額	備 考
			月 日 月 日	円	
			月 日 月 日		
			月 日 月 日		
			月 日 月 日		
			月 日 月 日		
			月 日 月 日		
			月 日 月 日		
			月 日 月 日		
			月 日 月 日		
			月 日 月 日		
			月 日 月 日		
			月 日 月 日		
			月 日 月 日		
			月 日 月 日		
			月 日 月 日		
			月 日 月 日		
			月 日 月 日		
小 計	人			円	
合 計					

(注) 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

## 被災者救出状況記録簿

市町村名 \_\_\_\_\_

年 月 日	救出 人員	救出用機 械 器 具							燃料費	実支出額	備考
		名 称	借 上 費			修 繕 費					
			数量	所有者 (管理者) 住所・氏名	金 額	修繕月日	修繕費	修繕の概要			
年 月 日	人			円	月 日	円		円	円		
年 月 日					月 日						
年 月 日					月 日						
年 月 日					月 日						
年 月 日					月 日						
年 月 日					月 日						
年 月 日					月 日						
年 月 日					月 日						
年 月 日					月 日						
年 月 日					月 日						
年 月 日					月 日						
小計	人	/	/	円	/	円	/	円	円		
合計											

(注) 1 他市町村に及んだ場合には、備考欄にその市町村を記入すること。  
 2 借上費については、有償、無償を問わず記入するものとし、有償による場合のみ、その借上費を「金額欄」に記入すること。

3 「修繕の概要」には、修繕の原因及び主な修繕箇所を記入すること。  
 4 「小計・合計」欄には、該当しないものを二重線で消すこと。

## 住 宅 応 急 修 理 記 録 簿

市町村名 \_\_\_\_\_

世帯主 住所・氏名	修理箇所概要	完了月日	実支出額	摘要
		月 日	円	
		月 日		
		月 日		
		月 日		
		月 日		
		月 日		
		月 日		
		月 日		
		月 日		
		月 日		
		月 日		
		月 日		
小 計	世帯	/	円	
合 計		/		

(注) 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

## 学用品の給与状況

市町村名 \_\_\_\_\_

学校名	学 年	児 童 (生徒) 氏 名	親権者 氏名	給与月日	給 与 品 の 内 訳										支出金額	備考					
					教 科 書					学 用 品											
					教科					品名											
					単価					単価											
															円						
															円						
															円						
															円						
															円						
															円						
															円						
															円						
															円						
															円						
小計 合計	小学校 校	人	/	/	数量									数量							円
	中学校 校	人	/	/	数量									単価							円

学用品を上記のとおり給与したことに相違なし。

年 月 日

給与責任者(学校長) 氏名 \_\_\_\_\_ 印

- (注) 1 「給与月日」欄は、その児童(生徒)に対して、最後に給与した月日を記入する。  
 2 「給与品の内訳」欄には、教科又は品名、単価、数量を記入すること。  
 3 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

## 埋 葬 台 帳

市町村名

死亡 年月日	埋葬 年月日	死亡者		遺族住所・氏名	埋葬を行った者		埋 葬 費				備 考
		氏名	年齢		死亡者 との関係	住所・氏名	棺(付属品 を含む。)	埋葬又は 火葬料	骨 箱	計	
年 月 日	年 月 日						円	円	円	円	
							(現物給与) 有・無	(支給額) 有・無	(現物給与) 有・無	(支給額) 有・無	
年 月 日	年 月 日						円	円	円	円	
							(現物給与) 有・無	(支給額) 有・無	(現物給与) 有・無	(支給額) 有・無	
年 月 日	年 月 日						円	円	円	円	
							(現物給与) 有・無	(支給額) 有・無	(現物給与) 有・無	(支給額) 有・無	
年 月 日	年 月 日						円	円	円	円	
							(現物給与) 有・無	(支給額) 有・無	(現物給与) 有・無	(支給額) 有・無	
小計 合計		人					円	円	円	円	
							(現物給与) 有・無	(支給額) 有・無	(現物給与) 有・無	(支給額) 有・無	

(注) 1 「埋葬費」欄には、現物給与の有無、現物給与の有無、埋葬又は火葬費の支給額等も各々記入すること。

2 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

## 遺 体 処 理 台 帳

市町村名 \_\_\_\_\_

処理 年月日	遺体発見 日時	遺体発見場所	死亡者氏名	遺 族		洗淨等の処理				遺体の 一時 保存料	検案料	支出金額	備 考
				住所・氏名	死亡者 との関係	品名	単価	数量	金額				
年 月 日	月 日 時						円		円	円	円	円	
小 計			人						円	円	円	円	
合 計													

(注) 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

## 障 害 物 除 去 の 状 況

市町村名 \_\_\_\_\_

住家被害 程度区分	世帯主 住 所・氏 名	除去に要 した期間	実支出額	除去を要すべき 状態の概要	備 考
		月 日 月 日			
		月 日 月 日			
		月 日 月 日			
		月 日 月 日			
		月 日 月 日			
		月 日 月 日			
		月 日 月 日			
		月 日 月 日			
		月 日 月 日			
		月 日 月 日			
		月 日 月 日			
小 計	半壊 世帯	/	円	/	
合 計	半焼 世帯				
	床上浸水 世帯				

(注) 1 「住家被害程度区分」欄には、半壊、半焼、床上浸水の別を記入すること。  
 2 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

# 輸 送 記 録 簿

市町村名 \_\_\_\_\_

輸送月日	目的	輸送区間 (距離)	借上等			修 繕				燃料費	実支出額	備考	
			使用車両等		金額	故 障 車 両 等		修繕月日	修繕費				故障の概要
			種類	台数		名称番号	所有者 住所・氏名						
月 日					円			月 日	円		円		
月 日								月 日					
月 日								月 日					
月 日								月 日					
月 日								月 日					
月 日								月 日					
月 日								月 日					
月 日								月 日					
小 計				台	円				円		円		
合 計													

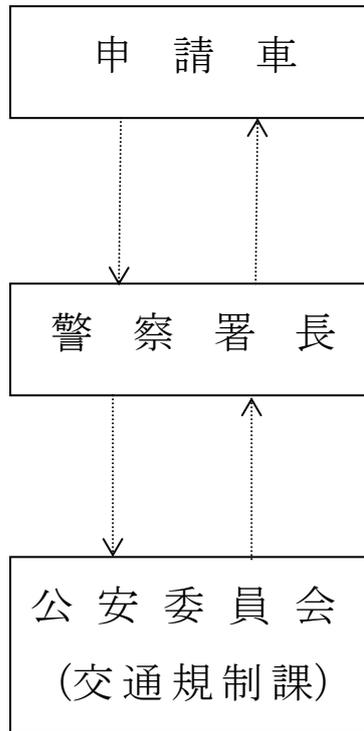
- (注) 1 「目的」欄は主たる目的（又は救助の種類別）を記入すること。  
 2 都道府県又は市町村の車両等による場合は「備考」欄に車両番号を記入すること。  
 3 借上車両等による場合は有償、無償を問わず記入すること。  
 4 借上等の「金額」欄には、運送費又は車輛等の借上費を記入すること。  
 5 「故障の概要」欄には、故障も原因及び故障箇所を記入すること。  
 6 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

その他様式



## 1 事前届出

- 事前届出の申請書類により申請（2部提出）  
※再交付申請も同じ

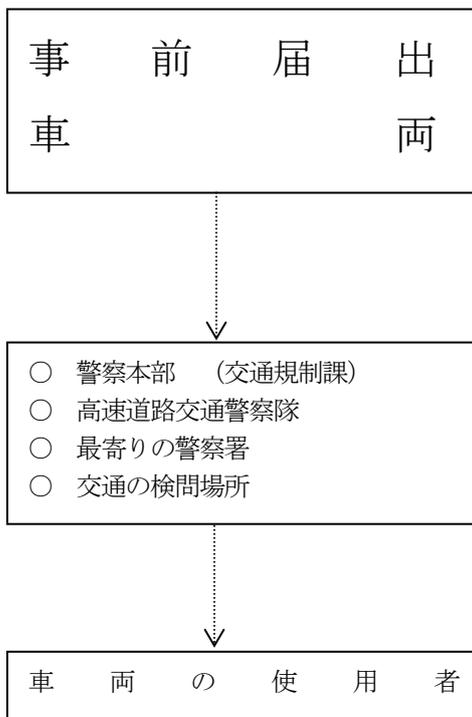


- 「緊急通行車両等事前届出済証」の保管

- 「緊急通行車両等事前届出済証」を交付

- 「緊急通行車両等事前届出済証」を送付
- 「緊急通行車両等事前届出済証」を作成

## 2 災害時等における緊急通行車両等の確認



- 確認申請
  - ・ 緊急通行車両等事前届出済証を提出
  - ・ 緊急通行車両確認証明書に必要事項を記載  
(緊急輸送車両確認証明書の場合も同じ)

- 緊急通行車両等事前届出済証を回収
- 標章、確認証明書を作成

- 標章、確認証明書を交付